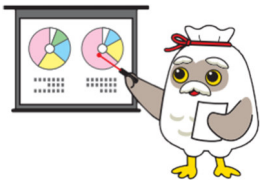
公益社団法人　鯖江市シルバー人材センター

第２次中長期計画（概要版）

令和2年度～令和１１年度

【計画策定の趣旨】

センターが市民生活に深く根差した信頼される業務を遂行し、高年齢者の健康で生きがいのある生活を実現するため、長期的視野から時代の変化に柔軟に対応した安定的な事業運営の方向性を定めるべく本計画を策定しました。



【計画の基本方針】

１　魅力あるセンター
多様な就業機会の確保・提供に努めるとともに、会員相互が憩えるセンターとしてライフワークのひとつになるような、魅力あるシルバー事業の展開を図ります。

２　地域・企業・公共のニーズに対応できるセンター
地域・企業・公共のニーズに応えられる会員を広く募り、地域等から信頼されるよう会員増強を図ります。

３　組織の充実強化
会員、役員、職員が連携して、安定的な事業運営ができる組織の充実強化を図ります。

【計画期間】

第２次中長期計画：令和２年度（2020）～ 令和１１年度（2029）
①前期計画：令和２年度（2020）～ 令和 ６ 年度（2024）
②後期計画：令和７年度（2025）～ 令和１１年度（2029）
＊前期計画目標年度である令和６年度に検証し、実績を踏まえて見直しを行います。

【基本目標】

１　会員数の目標（「第２次会員１００万人達成計画」の目標値に準じた目標）

（人）

前期計画		後期計画	
令和２年度	令和６年度	令和７年度	令和１１年度
６７０	８３７	８５０	８６０

＊平成３０年度末会員数：５８０人

２　就業率の目標（派遣事業を含む）　（%）

前期計画		後期計画	
令和２年度	令和６年度	令和７年度	令和１１年度
９０	９０	９０	９０

＊平成３０年度就業率（派遣事業を含む）：８７%
（請負等：４５９人、派遣事業：４４人）

３　契約額の目標（派遣事業を含む）　（千円）

前期計画		後期計画	
令和２年度	令和６年度	令和７年度	令和１１年度
３６０,０００	４００,０００	４１０,０００	４５０,０００

＊平成３０年度契約額（派遣事業を含む）：３４１,４３７千円
（請負等：３０７,５４３千円、派遣事業：３３,８９４千円）

【実施計画】

1　会員の拡大

会員を増加し多様なニーズに応えられる体制を構築します。

①会員一人が一人の仲間を増やす運動

会員が知人友人などを入会勧誘し会員を増やします。

②市広報誌、センターホームページ等を活用した広報

センターホームページに就業求人情報や講習会などのイベント情報を常時発信し入会に繋げます。

③高齢者が集う場での会員募集活動

高齢者サロンや高年大学などの高齢者団体が集う場での会員募集広報活動を行います。

④ＰＲ事業

６０歳以上を対象としたイベントの開催、地域（地区）や企業訪問などによる会員増強施策

⑤入会説明会の見直し

入会説明会をホームページの活用などにより受けやすいように見直します。

⑥女性会員の確保策

女性限定のイベント開催など女性がセンターに関心を持てるような事業を実施します。

⑦マスコミの活用

新聞や地方放送局などを活用しセンターイベントなどを広報します。

⑧関係機関との連携

地区公民館やハローワークと連携し会員募集チラシを配置するなど広く会員募集広報を行います。

⑨退会抑制のための施策

就業できなくなっても、仲間との交流やサークル活動、憩いの場となるようなセンター事業を検討します。

2　就業機会の拡大

地域・家庭のニーズや会員の多様なニーズに対応できる新たな就業機会を開拓していきます。

①新規受注の開拓

会員ニーズを把握し、それらに応えた就業開拓をします。

②サービスの多様性を活かした開拓

家庭からの多様なニーズに応えられる体制を作り就業を開拓していきます。また、空き家・空き地管理体制についても検討していきます。

③多種多様な就業機会の開拓

会員の様々な能力を活かした就業開拓を行います。

④新規独自事業

会員が生きがいを感じ多くの会員が関われる独自事業を検討します。

⑤従来事業の充実・拡大

・講習会開催等により後継者を育成し受託率 100%を目指します。

・未就業会員などを対象に、就業に対する研修体制の確立を図ります。

・会員が希望している職種を企業・公共機関への訪問活動により就業拡大を図ります。

⑥派遣事業の推進

シルバー派遣事業を周知し就業拡大を図ります。

⑦独自事業の拡大

・「障子・襖張替え班」事業を広くＰＲするとともに後継者の育成を行い、業務拡大を図ります。

・「いこいの広場」のコースを増加しセンターのイメージアップと業務拡大を図ります。

3　安全就業の推進

会員の安全対策・意識の向上を図るとともに、会員が健康な状態で就業し続けられるよう会員の健康管理を推進します。

①安全講習会

職種ごとの安全講習会や会員研修会を実施し、安全意識の高揚を図ります。

②安全パトロールの充実

安全パトロールを継続実施し、その結果を会員向け掲示板、会報等で周知し、安全意識の高揚を図ります。

③自己点検（安全チェックリスト）の徹底

作業前の安全自己点検を徹底し、安全意識の高揚を図ります。また、チェックリストは、随時見直しを行います。

④タイムリーな情報提供

熱中症情報などタイムリーな情報をホームページや会員向け掲示板、Smile to Smile を活用し速やかに情報提供します。

⑤ヒヤリハットの作成

「ヒヤリハット」の報告を、会員に義務付けて事例集を周知広報し、事故予防と安全意識の高揚を図ります。

⑥健康診査受診の徹底

健康診査やがん検診を全ての会員が受診するよう徹底します。また、「ふれあいみんなの館・さばえ」での会員専用健診を継続して実施していきます。

⑦作業前健康チェック

作業前の安全・健康チェックにより健康な状態での作業従事を徹底します。また、作業前のストレッチなど簡単な体操を推進します。

4　適正就業の推進

「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に適合するよう様々な施策を講じて適正就業を推進します。

①新規就業内容のチェック

新規の就業求人業務について、請負・委任業務、派遣業務のいずれに該当するか、また受注が可能な就業・作業内容かどうかの適否について決定する仕組みを作ります。

②企業巡回訪問による就業状況把握

職員や専門委員会が企業巡回訪問し、契約にない就業が行われていないか確認します。また、業務内容によっては派遣業務移行へと是正していきます。

③長期就業の解消

広く会員が就業機会を得られるよう長期就業の解消に努めます。

④職群班の管理

職群班の会員同士が連携し技能向上や受注仕事の効率化などの機能充実を図ります。

5　組織の活性化

会員、役員、職員がそれぞれの組織でそれぞれの役割を果たし、組織間の連携を取り、より緊密な事業運営を行うため各組織の充実強化を図ります。

①理事会・委員会の充実

自主的に企画立案・実務運営ができる委員会を構成し、複数の委員会を調整する事業運営会議を設け、円滑な事業運営の推進を図ります。

②職群班の充実

職群会員相互の連帯感と情報交換により、共働・共助を基本として活動し、技能・技術向上と後継者育成に努めます。

③地域班・地区班体制の充実

市内全域に地域班・地区班の組織を確立しその機能を発揮できるよう組織体制を充実します。

④事務局体制の充実

事務手順を見直し事務処理の効率化を図り、また、会員への事務委託などを推進し当計画の推進や新たな企画に取り組める事務局体制を作ります。

⑤会員互助会の充実

会員が自主運営できる互助会組織を充実し、会員間の親睦交流が図れる事業を行います。

6　その他の取り組み

①賛助会員の拡充

賛助会員の増強に努め『ホームページや会報等での賛助会員（事業所等）のＰＲ』、『賛助会員事業所の利用促進』などに取り組みます。

②作業所の有効活用

作業所の空きスペースを新たな独自事業や会員が憩える場など有効活用を図ります。

③ポイント制度の導入

様々なセンター事業に会員の参加、協力を促進するため、ポイント制度を導入します。

【計画の進行管理】

1　計画の実施体制

①計画事業の所掌および年次計画

実施計画の全項目を各委員会がそれぞれ所掌し、具体的な事業を前期計画期間中に実施するための年次計画を策定します。

②実施体制

行動計画は、各委員会が中心となり会員の協力を得て実施します。

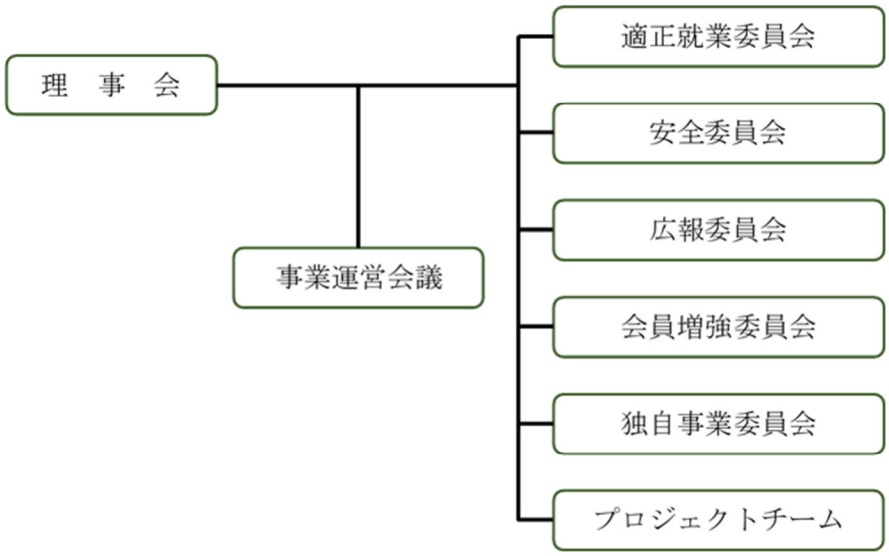
③プロジェクトチームの設置

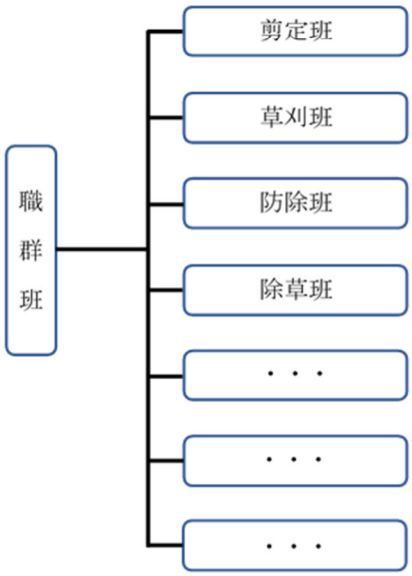
重点事業の実施にあたっては、プロジェクトチームを設置します。

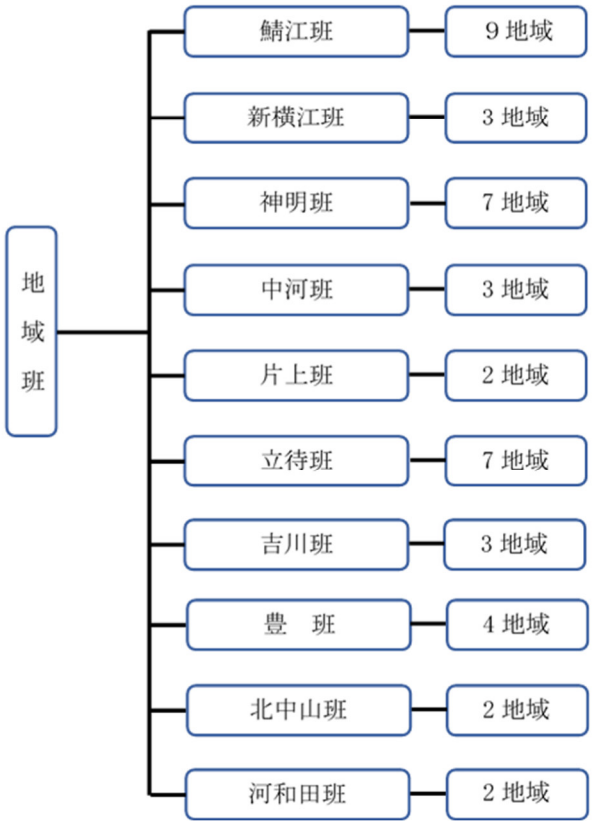
2　ＰＤＣＡサイクルによる計画の進行管理

行動計画は、ＰＤＣＡ（ Plan・計画→ Do・実行→ Check・評価→ Action・改善）サイクルにより計画の改善や実施体制の見直しを行い、目標達成を目指します。

第２次中長期計画推進体制







発行日　　令和２年３月
発行所　　公益社団法人　鯖江市シルバー人材センター
　　〒916-0055　鯖江市上鯖江１丁目４－１
編　集　　第２次中長期計画策定委員会
印　刷　　鯖江印刷協同組合
Ｈ　Ｐ　　https://webc.sjc.ne.jp/sa-sr/

https://webc.sjc.ne.jp/sa-sr/index